様式1-2

育児短時間勤務承認請求書

国立大学法人島根大学長　殿

〔請求日〕 令和　　年　　月　　日

〔請求者〕 所属

職名

氏名　　　　　　　　　　　 ㊞

私は，「国立大学法人島根大学職員の育児休業等に関する規程」第16条の2に基づき，下記のとおり

育児短時間勤務の承認を請求します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 育児短時間勤務に係る子の状況 | (1) 氏名 |  |
| (2) 生年月日 | 令和　　年　　月　　日生 |
| (3) 請求者との続柄 |  |
| (4) 養子の場合の縁組成立年月日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 2 1の子が生まれていない場合の出産予定者の状況 | 1. 氏　　　　　名
2. 出 産 予 定 日　　　令和　　年　　月　　日
3. 請求者との続柄
 |
| 3請求の内容 | □育児短時間勤務の請求 |
| □再度の育児短時間勤務の請求（再度の請求が必要な事情を記入） |
|  |
| 4 育児短時間勤務の期間 | 　令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日まで |
| 5勤務の形態 |  　　週　　　時間勤務　（国立大学法人島根大学職員の育児休業等に関する規程第16条の2第1項　□第1号　□第2号　□第3号　□第4号　□第5号　の勤務の形態） |
|  | 勤務の日及び時間帯 | 　月（　　：　　～　　：　　）　　火（　　：　　～　　：　　）　水（　　：　　～　　：　　）　　木（　　：　　～　　：　　）　金（　　：　　～　　：　　）　　 |
| 6 既に育児短時間勤務をした　　　期間 | 　令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日まで |
| 　令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日まで |
| 7請求に係る状況※該当事項を○で囲み，必要に応じその理由を記入すること。 | （1）育児短時間予定日の１か月前に請求している・いない→請求が遅れた理由（2）1と同じ子について育児短時間勤務の請求を撤回したことが　　　　ない・ある→再度請求の理由 |

（注） ①大学が必要と認める場合，この請求書に，育児短時間勤務に係る子の氏名，請求者との続柄及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生（産）証明書，母子健康手帳の出生届出済証明書，官公署が発行する出生届受理証明書などのいずれか）を添付することを求めることができる（写でも可）。ただし，休暇取得，扶養手当申請等のため，これらの書類を提出しているときは添付を要しない。（②において同じ。）

② 子の出生前に請求を行う場合は，「3 育児短時間勤務の期間」欄は出産予定日以後の期間とし，出生後2週間以内に育児短時間勤務対象児出生届（様式2-2）を提出すること。（この場合においても，大学が必要と認める場合，上記①の書類を添付することを求めることができる。）